

令和 5 年 7 月 31 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…小規模多機能型居宅介護 ひびすくす

サービス種類…地域密着型サービス

会議開催日…令和 5 年 7 月 28 日

開催場所…ひびすくす ホール

出席者

事業所	3 人	利用者	1 人
利用者家族	1 人	地域代表者	人
松江市職員	1 人	包括支援センター	人
知見を有する者	人	その他 ()	人

議事

活動状況報告

※別紙報告書参照。

意見交換

※別紙議事録参照。

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	

小規模多機能型居宅介護 ひびすくす 運営推進会議報告書 (6/7月)

R5年7月28日現在

・利用定員

登録 26 名 (男性 8名 女性 18名)

新規登録者 5 名 (6/1～)

・平均介護度 1.87 ・平均年齢 86.6 歳

要支援 1 2 名 要支援 2 3 名

要介護 1 7 名 要介護 2 8 名

要介護 3 2 名 要介護 4 4 名

要介護 5 0 名

●行事について

6/7(水) 笹巻き作り

6/14(金) ラーメン外出

6/19(月) 誕生会

7/7(金) うなぎ外出

7/12(水) 誕生会

7/27(木) 七夕夏祭り行事

●活動状況

6月

- ・笹巻き作り：職員が笹をハダコ、葉、軸に仕分けし、前日から用意を行い、清潔な状態でご利用者様に団子を笹で巻いて頂けるようにセッティングをします。
参加人数は11名、全部で60本の笹巻きを作りました。
作られた笹巻きはその場で湯がき、砂糖醤油ときな粉で召し上がって頂きました。
家庭や地域ごとに笹の色々な巻き方があり、楽しい交流の場となりました。
また、普段は静かにしておられるご利用者様が、素晴らしい手さばきで作られ、恐れいりました。
- ・ラーメン外出：姉妹法人の回春会の施設(回春苑)にて、おっちゃんラーメン行事がありました。実際のおっちゃんラーメンのスタッフが来所され、お店を同じ味のラーメンを皆さんに提供してくださいました。ひびすくすの当日ご利用者全員、職員も全員一緒に行き、塩ラーメンや味噌ラーメンに自分の好きなトッピングをして頂きました。
- ・6月誕生会：ご利用者のみなさんが中心となって、どら焼き作りをしていただきました。
餡子だけでなく、ホイップクリームやバター・栗など、自分でお好みのどら焼きを作ってもらい、お互いの力作を見比べながらお祝いをしました。

7月

- ・うなぎ外出：同法人のケアハウス回生館の外出行事で、八束町の山見世へうなぎ外出を企画されました。回生館へご入居希望されているご利用様がひびすくすにおられ、交流を深める意味もあり、ご参加されました。ひびすくすの職員も同行し、楽しい外出となったとのことでした。
- ・7月誕生会：クレープ作りを行いました。また、旬の果物を10種類準備し、ご自分で好きなデコレーションをして頂きました。桃が一番人気で、みなさん喜ばれていました。
- ・七夕夏祭り行事：七夕飾りをご利用者のみなさんで準備して頂き、夏を楽しむお祭りをテーマとした行事を行いました。昼食は、ソーメンを提供。大栄町産の大玉西瓜を皆様の目の前で切り分け、沢山召し上がって頂きました。
午後からは、屋台を職員が準備し、綿あめ・チョコバナナ・かき氷・金魚すくいゲームなど体験頂きました。特に、綿あめやかき氷は「子供のとき以来」「70年ぶり」と童心に返って楽しめました。
職員も浴衣やジンベエ姿になり、会場を沸かせました。お祭りの締めには、駄菓子の景品をつけたビンゴゲーム大会を行い、最後も賑やかに盛り上がりました。

●今後の活動・レクリエーション予定

8月外出行事：ランチ外出予定。※蕎麦など。

●ヒヤリハット・事故報告

ヒヤリハット

- トイレ便器下の床が尿で濡れていた。
→一人でトイレに行かれるA様と思われる。立位で排泄されるが、汚されることが多い。
衛生面や転倒リスク予防を踏まえ、A様がトイレ使用された後は必ず清掃に入る。
- B様がホールに出てTVを見ておられたが、補聴器をされていなかった。
→補聴器や眼鏡は職員が装着支援しないと、ご自分ではできない。B様がホールに出て頂くのは、他者と交流を図るなどQOL向上を図るため。補聴器の重要性を意識してケアに当たる。

事故報告

転倒など、大きな事故はなかった。
救急搬送が1件あった。泊まりサービス利用のC様で、日中急に体が震えだし、発熱された。
すぐ救急車を呼び、入院となられた。同時にご家族へ報告し、すぐ救急外来で落ち合うことができた。現在もまだご入院中。

●職員研修、スキルアップ関係

8月に、防火管理者の資格取得研修がある。現在は管理者のみが取得しているので、今年度は、介護員2名の受講を予定している。

●6、7月について

7月初旬、山陰地方でも大雨による避難指示が出るなど、施設は警戒態勢でいた。
春日町・黒田町は冠水のため交通規制が行われ、通いの送迎ルートなど適宜調整が必要だった。また、職員の子供が通う保育園に避難指示が出て早退となったり、家族の安全確保のために急な休みとなったり、勤務調整に苦慮した。
新型コロナについて、松江市内での施設のクラスターの話をよく耳にするようになり、警戒している。職員の健康管理はもちろん、ご家族の周辺状況についても情報を把握するように職員へはお願いしている。
特に7月に入ってから、病気による急変が目立った月となった。8月からは、熱中症が更に心配されるので、しっかり水分補給の支援を行い、脱水ゼロを目指す。